

2016年10月6日

お客様各位

株式会社セゾン情報システムズ

HULFT 事業部

HULFT Series 製品における Struts2 の脆弱性 (CVE-2016-4436) に対する報告

HULFT Series 製品における Struts2 の脆弱性 (CVE-2016-4436) に対する報告をご案内いたします。

－ 記 －

1. 脆弱性の内容

Struts2 において脆弱性が公表されました (CVE-2016-4436)。アクション名の処理で、セキュリティホールが発生する可能性があります。

<Struts2 の脆弱性に関する情報>

<http://struts.apache.org/docs/s2-035.html>

2. 調査状況

上記脆弱性について HULFT Series 製品における影響をご案内いたします。

<HULFT Series 製品 調査状況 - 2016年10月5日 9:00時点>

製品名	調査状況
HULFT	影響ありません。
HULFT BB	影響ありません。
HULFT8 Script Option	影響ありません。
HULFT-HUB	影響ありません。
HULFT-DataMagic	影響ありません。
HULFT-WebFT	以下の条件に該当する場合に影響があります。 ・ HULFT-WebFT Ver. 2.0.0～Ver. 2.2.0A 上記条件に該当する場合、最新版のバージョン Ver. 2.2.0B にアップデートしてください。
HULFT-WebConnect	影響ありません。
HDC-EDI Suite	影響ありません。
iDIVO	影響ありません。
SIGNALert	影響ありません。

【改訂履歴】

2016年7月13日	初版作成
2016年10月6日	・ 下記製品の調査状況を更新しました。 HULFT-WebFT

以上